

## 学 長 定 例 記 者 会 見 要 項

日 時：平成27年4月2日(木) 11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

### 発 表 事 項

1. 山形大学行動計画 Annual Plan 2015 について
2. 特別プロジェクト「いま、言葉を東北の灯に」高校生朗読コンクール出場者・群読劇出演者を募集
3. 平成27年度山形大学入学式を挙ります

### お 知 ら せ

1. 第9回星のソムリエ資格認定制度シンポジウムを開催しました
2. 大学コンソーシアムやまがた「やまがた夜話」の開催

(参 考)

○ 次回の学長定例記者会見(予定)

日 時：平成27年4月15日(水)11:00～11:30

場 所：事務局第二会議室(小白川キャンパス、事務局4階)

平成27年4月2日  
山形大学

## 山形大学行動計画 Annual Plan 2015について

山形大学の2015年度の行動計画として「Annual Plan 2015」を作成しました。

### ◆「Annual Plan 2015」策定にあたって

今年1月に発表した「山形大学の将来構想」をベースに69項目の計画を策定し、本学の経営ビジョン「地域創生」「次世代形成」「多文化共生」を念頭に置いて立案しました。

「Annual Plan 2014」は71項目のうちの93%の目標を達成。今年度は、より高い数値目標やより具体的な事項となるよう意識して目標を設定しています。

「Annual Plan 2015」は全教職員に配付するとともに、本学ホームページの「学長室だより」で公開し、年度末に達成状況を検証し、定例記者会見やホームページで公表します。

### ◆項目例

- ・【学生支援・PLAN6】 地域の歴史的・文化的資料及び本学の学術成果資料を保存・収集し、学生や地域に積極的に公開する新博物館を11月に開館します。
- ・【国際交流・PLAN4】 学生の国際化を目指すために、100人以上の学生大使を海外拠点へ派遣します。
- ・【研究・PLAN6】 有機材料システム関連産業の県内集積促進と、更なる国際拠点化を図るため、研究推進本部を中心とした効果的な支援体制を構築します。
- ・【医療・PLAN1】 重粒子線治療施設設置に向けた組織体制を整備し、加速器本体及び周辺機器の研究開発、東北6県広域ネットワークによる遠隔カンファレンスや臨床比較研究データベース構築等、年次計画による事業を着実に実施します。
- ・【社会連携・PLAN1】 山形県内各地域の自治体、商工会議所及び民間企業との交流を活発化するため、「人材育成と地域の活性化」に関するフォーラム等を3回以上延べ500人以上の参加で実施します。
- ・【総務・PLAN5】 大学運営を支える中心的な職員を育成するため、業務分野ごとの専門別研修を開催します。
- ・【財務・PLAN7】 公的研究費の不正使用防止に関する規程等の改正内容に基づき、モニタリング調査や関係者へのコンプライアンス教育(研修)の実施などにより、公的研究費を適正に管理します。

(お問い合わせ)

山形大学企画部 企画課 菊地

(TEL) 023-628-4193

平成27年4月2日  
山形大学

特別プロジェクト「いま、言葉を東北の灯（ともしび）に」

－高校生朗読コンクール出場者・群読劇出演者を募集－

第8回山形大学高校生朗読コンクールへの出場者及び群読劇「ビルマの豎琴」への出演者を募集します。

## ◆高校生朗読コンクール・群読劇開催概要

日時：平成27年9月13日（日） 13時～17時（時刻は予定です）  
場所：山形市中央公民館多目的ホール（山形市七日町一丁目2番39号 アズ七日町6階）

### 第1部 第8回山形大学高校生朗読コンクール

参加資格：東北6県の高校に在籍する高校生

録音による予選審査を経て、10名程度が本選に出場予定。

朗読課題文：高村光太郎著 『智恵子抄』所収「智恵子の半生」の部分

### 第2部 群読劇「ビルマの豎琴」上演

演出：佐藤正文氏（演出家、酒田市出身）

出演：磯部 勉氏（俳優）・大西多摩恵氏（女優）

一般市民（公募）15名程度・山形大学学生

上演作品：竹山道雄著「ビルマの豎琴」

※基盤教育「舞台をつくる2015」の受講生を中心に山形大学学生が企画運営にかかわります。

## ◆背景

山形大学では平成20年度から高校生朗読コンクールを主催してきました。平成24年度からは特別プロジェクト「いま、言葉を東北の灯（ともしび）に」の一環として、高校生朗読コンクールと同時に群読劇を開催しています。

昨年度は、一般市民、山形の子どもたち、山形大学学生が出演する群読劇「走れメロス」を同時開催しました。朗読コンクールには東北6県の高校から125人の応募があり、群読劇では、俳優の磯部勉さん、女優の大西多摩恵さんとともに40人のメンバーがステージで熱演しました。

今年度は、竹山道雄の名作「ビルマの豎琴」を題材とした群読劇を山形大学学生と一般市民の皆様の参加を得て上演します。

### （お問合せ先）

山形大学 エンrollment・マネジメント部 社会連携課  
電話：023-628-4016



山形大学特別プロジェクト  
「いま、言葉を東北の灯に」

# 出場者募集

## 第8回山形大学高校生朗読コンクール

予選課題

### 高村光太郎『智恵子抄』

恒例の山形大学高校生朗読コンクール、第8回の今年、詩人で彫刻家であった高村光太郎の作品を取り上げます。

予選課題文は福島県二本松出身の妻智恵子との思い出を詩と散文で綴った『智恵子抄』から選びました。

例年通り、今年も多くの東北地方の高校生の皆さんの応募をお待ちしています。

## 東北6県の高校生から出場者を募集します

山形大学特別プロジェクト「いま、言葉を東北の灯に」  
第8回山形大学高校生朗読コンクール  
高村光太郎『智恵子抄』

平成27年9月13日(日) 13:00~17:00

主催：国立大学法人山形大学

**応募資格** 東北6県(青森・秋田・岩手・宮城・山形・福島)在住の高校生、または各県内の高校に在学中の高校生。  
※高等専門学校生は1年生から3年生までとします。  
同一高校からの応募人数制限は設けません。

**予選課題** 高村光太郎『智恵子抄』所収「智恵子の半生」の部分。  
(新潮文庫版(平成15年改版)『智恵子抄』133~135頁)

**応募締切** 平成27年6月30日(火)(当日必着)



山形大学特別プロジェクト「いま、言葉を東北の灯に」  
第8回山形大学高校生朗読コンクール

平成27年9月13日(日) 13:00~17:00

## 東北6県の高校生から出場者を募集します

### ◎ 予選募集要項

**応募資格** 東北6県(青森・秋田・岩手・宮城・山形・福島)在住の高校生、または各県内の高校に在学中の高校生。  
※高等専門学校生は1年生から3年生までとします。同一高校からの応募人数制限は設けません。

**予選課題** 高村光太郎『智恵子抄』所収「智恵子の半生」の部分。  
(以下の頁数は、同名の新潮文庫版(平成15年改版)にもとづく)  
133頁本文4行目「東京の空気は彼女には常に無味乾燥でざらざらしていた。」から  
135頁本文6行目「彼女はそのレモンに歯を立てて、すがしい香りと汁液と共に  
身も心も洗われているように見えた。」まで。なお、途中詩「あどけない話」の引用を含みます。

**審査方法** 山形大学教員からなる予選審査委員会が録音によって審査します。

**応募方法** 上記課題文を朗読・録音し、下記応募受付まで郵送等で送付、あるいは直接持参をお願いします。  
録音メディアは、CD-R/USBメモリーのいずれかとします。メディアには氏名を明記してください。  
メディアは衝撃からの保護を施して、「高校生朗読コンクール応募」と朱書した封筒に入れてください。

**応募締切** 平成27年6月30日(火)(当日必着)

- 備考**
- 応募の際、以下の項目について記した紙を同封してください。書式は自由です。
    - ①氏名(よみがな) ②性別 ③学校名、学年 ④自宅住所 ⑤自宅電話番号
    - ⑥携帯電話番号 ⑦電子メールアドレス(携帯・パソコンいずれでも可)
    - ⑧(高校で取りまとめてご応募の場合)担当教員のお名前と電話・ファクス・電子メールアドレス等※⑥・⑦は必須ではありません。記載情報は本学からの連絡のみに用い、他用途は転用しません。
  - 録音の最初に、学校名、学年、氏名を録音してください。
  - 予選の録音メディアの費用及び郵送料は自己負担とします。
  - 予選で大学に送付されたメディアは返却せず、本選後録音を消去します。
  - 予選は学内の教職員で構成した審査委員会が審査を行い、結果は全応募者に7月末までに自宅に郵送でお知らせします。  
(学校でとりまとめて応募いただいた場合は、学校にも結果をお知らせします)
  - 予選通過者を優秀賞として本選に招待します。なお、予選通過者名は公表します。
  - 文章中の地名や人名等の固有名詞の難読語等の読み方に限り問合せに応じます。

### ◎ 本選について

**日時** 平成27年9月13日(日) 13:00~17:00(時刻は予定)

**会場** 山形市中央公民館 多目的ホール(〒990-0042 山形市七日町一丁目2番39号 アズ七日町6階)

**課題** 高村光太郎氏の著書から、予選通過者それぞれに異なる部分を審査委員会が指定します。

- 備考**
- 審査結果通知時にそれぞれの課題部分を指定します。
  - 作品の内容や量による審査の有利不利は起きないように審査の際に配慮します。
  - 本選の審査は、学内のメンバーで構成した審査委員会が行います。
  - 出場者には本学規定により交通費(県外の方は宿泊費も)を支給します。
  - 本選の上位3名を山形大学学長賞として表彰します。他に特別賞・会場賞も設けます。
  - 優秀賞も含め各賞には賞状・記念品を贈呈します。
  - 本選は群読劇『ビルマの豎琴』上演とあわせて催しとして一般公開します(一般入場者応募の詳細は7月ごろ公表します)。

**応募・お問合せ先** 山形大学 エンrollment・マネジメント部社会連携課 〒990-8560 山形市小白川町1-4-12  
Tel:023-628-4016 Fax:023-628-4491 E-mail:embml@jm.kj.yamagata-u.ac.jp  
※電話によるお問合せは平日9:00~17:00をお願いします。





昨年度の稽古・本番の様子

# 群読劇「ビルマの豎琴」 出演者募集！！



申込×切  
5/15

山形大学で復興に向け東北の力を舞台芸術で結集する取り組みとして、戦後70年にちなみ、竹山道雄の名作『ビルマの豎琴』に基づいた群読劇（集団での朗読を主体にした舞台）を上演します。俳優の磯部勉さん、大西多摩恵さんをお招きし、一般市民の皆様、山形大学学生とともに東北を応援する舞台を作っていきます。



「朗読」と「合唱」でつくる  
言葉のステージを体感しよう！



演出



佐藤 正文

～出演(本番のみ)～



磯部 勉



大西 多摩恵

募集人数 15名(先着順)

参加資格 本番と原則として稽古の夜の部に参加可能な方

※年齢や性別、演劇や朗読、合唱の経験の有無等はいっさい問いません。

※稽古・上演に係る経費等の負担を出演者をお願いすることはありませんが、稽古場・劇場への交通費等はご負担下さい。また、出演料等はお支払いいたしません。

稽古

会場：山形大学小白川キャンパス

5月20日(水) 夜  
6月 3日(水) 夜(合唱のみ♪)  
6月17日(水) 夜  
7月 1日(水) 夜(合唱のみ♪)  
7月15日(水) 夜  
8月 3日(月) 午後・夜  
8月 4日(火) 午後・夜  
9月10日(木) 夜  
9月11日(金) 午後・夜

リハーサル

会場：山形市中央公民館多目的ホール(アズ七日町6階)

9月12日(土) 午後・夜  
9月13日(日) 午前

本番

会場：山形市中央公民館多目的ホール(アズ七日町6階)

9月13日(日) 13:00~17:00

※第8回山形大学高校生朗読コンクールと同時開催

※夜の部は、18:00~20:30まで。午後の部は、参加可能な方のみ。

お問合せ  
お申込み

山形大学エンロールメント・マネジメント部社会連携課

TEL:023-628-4016

FAX:023-628-4491

E-mail: embml@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

〈申込先〉 山形大学インクルメント・マゼンタ部社会連携課  
FAX:023-628-4491 TEL: 023-628-4016  
E-mail: embml @jm.kj.yamagata-u.ac.jp

平成27年度 山形大学特別プロジェクト「いま、言葉を東北の灯（ともしび）に」  
群読劇「ビルマの竖琴」出演申込書

お申し込みの際は、以下に必要事項をご記入の上、E-mailまたはFAXにて申込先までお送りください。

お電話でのお申し込みも受付けます。

ふりがな お名前	性別		年齢
	男・女		歳
ご住所	〒 -		
連絡先電話番号	ご自宅 :	-	-
	携帯電話 :	-	-
F A X		-	-
E-mail		@	

※今回記載して頂いた個人情報は、この催しに関する事務処理のみに使用いたします。



平成27年4月2日  
山形大学

## 平成27年度山形大学入学式を挙行します。

### ◆入学式について

日時：平成27年4月6日（月）10：30開式

会場：山形県体育館（山形市霞城町1-2）

式次第：

1. 開式のことば
2. 山形大学大学歌
3. 学長告辞
4. 入学生宣誓
5. 役員等紹介
6. YU Do Best奨学生証授与
7. 奨学生代表挨拶
8. 閉式のことば

※ 式終了後、全入学生を対象とした、安田理事・副学長、富樫保健管理センター所長、先輩学生などによるオリエンテーションと学生サークルによる花笠踊りなどを披露します。

### ◆留意事項

式当日の取材に際しては、壇上での撮影は差し支えありませんが、式進行の妨げとなるような行為は慎んでいただき、円滑な進行にご協力をお願いいたします。

また、学長告辞については、当日に配付いたしますが、式終了後に公表願います。

なお、各附属学校（幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校）の入学（園）式につきましても、併せてお知らせいたします。

附属学校	日時	開式時刻	会場	問い合わせ先
附属幼稚園	平成27年4月10日(金)	午前10時00分～	附属幼稚園遊戯室	023-641-4446
附属小学校	平成27年4月8日(水)	午前9時30分～	附属小学校体育館	023-641-4443
附属中学校	平成27年4月8日(水)	午後1時30分～	附属中学校体育館	023-641-4440
附属特別支援学校	平成27年4月9日(木)	午前10時00分～	附属特別支援学校体育館	023-631-0918

（お問い合わせ）

山形大学総務部総務課

（TEL）023-628-4006

平成 27 年 4 月 2 日  
山 形 大 学

\*詳細は別添の資料をご覧ください。

## 1. 第9回星のソムリエ資格認定制度シンポジウムを開催しました

3月15日、16日に、京都府城陽市において第9回星のソムリエ資格認定制度シンポジウムを開催し、両日で117名が参加しました。

星のソムリエ資格認定制度は2003年に山形大学で誕生し、それが全国に広がり、現在では、全国25団体が参加し、現在までに3,142人が星のソムリエとして星や宇宙の楽しさ、科学の普及に活躍している画期的な制度です。

山形大学理学部と制度の運営機構が共催して京都でシンポジウムを開催し、全国から関係者が集まり報告や制度の研究を行いました。今後、更なる発展を狙い、「お茶」「お花」につづいて「お星」を日本文化として定着させる戦略を議論しました。

## 2. 大学コンソーシアムやまがた「やまがた夜話」の開催

「大学コンソーシアムやまがた」では、「もう一つの人づくり」を実現するため、「山形県の人・モノ・地域作り」をテーマに、「やまがた夜話」を開催し、それぞれの得意分野で活躍している第一人者の方からお話ししていただきます。

5月は、『山形ゆかりの人びと—近代編1—』をテーマに4回開催し、明治以降の山形県にゆかりのある人物を毎回1人ずつ取り上げ、基盤教育院の山本陽史教授が解説します。

◆日 時： ※全日、18:30～19:30まで

5月13日(水) 三島通庸 —山形を近代化せよ—

15日(金) 土門 拳 —知られざる旧制中学時代—

21日(木) 斎藤茂吉 —北杜夫『楡家の人びと』のモデルとして—

27日(水) 真壁 仁 —「峠」の彼方へ—

◆場 所：ゆうキャンパス・ステーション（山形市：山形むらきさわビル1階）

◆対 象：高校生・学生・一般市民 定員50名（参加費は無料）

平成27年4月2日  
山形大学

## 第9回星のソムリエ資格認定制度シンポジウムを開催しました

2015年3月15日、16日の両日上記シンポジウムが京都府城陽市の文化パーク城陽(1日目)とプラムイン城陽(2日目)にて開催されました。

星のソムリエ資格認定制度は2003年に山形大学で誕生し、それが全国に広がり、現在では、全国25団体が参加し、現在までに3,142人が星のソムリエとして星や宇宙の楽しさ、科学の普及に活躍している画期的な制度です。

山形大学理学部と制度の運営機構が共催して京都でシンポジウムをこのたび開催し、全国から関係者があつまり報告や制度の研究を行いました。今後、更なる発展を狙い、「お茶」「お花」につづいて「お星」を日本文化として定着させる戦略を議論しました。

講演数は、

- 招待講演 1件
- 星空案内人の活動に関するもの8件
- 認定・講座実施の報告10件
- 制度やカリキュラムに関するもの4件

合計23件でした。参加者数は両日で117名でした。



星のソムリエを導入している団体の分布





シンポジウムに全国から集まった皆さん



様々な開発したツールが展示されました

(お問合せ先)  
理学部物理学科・柴田  
電話 023-628-4552



# やまがた夜話

## 山形ゆかりの人びと —近代編 1—

今回は、明治以降の山形県にゆかりのある人物を毎回一人ずつ取り上げ、山形、そして日本に果たした役割を解説します。

講師は東北の文学・芸術に詳しい、山形大学基盤教育院の山本陽史教授です。

平成27年5月13日(水) 三島通庸 —山形を近代化せよ—

18:30 ~ 19:30

5月15日(金) 土門 拳 —知られざる旧制中学時代—

18:30 ~ 19:30

5月21日(木) 斎藤茂吉 —北杜夫『楡家の人びと』のモデルとして—

18:30 ~ 19:30

5月27日(水) 真壁 仁 —「峠」の彼方へ—

18:30 ~ 19:30

\*2・3回目の開催は水曜日ではありませんので、お間違えの無いようにお集まりください。

講師 山本 陽史 氏 (山形大学基盤教育院・教授)

「山形県庁ノ図」(「三島県令道路改修記念画帖 其之三 山形県之巻」の内) 山形大学附属博物館所蔵

山形県庁ノ図

会場 ゆうキャンパス・ステーション  
(山形むらきさわビル1階)

アクセス 山形駅東口より徒歩1分

対象 高校生・学生・一般市民

お申し込み 電話又はチラシ裏面の参加申込書に必要事項を記入の上Fax、郵送、メール等でお申し込みください。

入場無料

定員: 50名

主催

大学コンソーシアムやまがた  
山形市

後援



大学コンソーシアムやまがた

お申込み・お問合せ

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらきさわビル1階  
TEL: 023-628-4842 FAX: 023-628-4820  
E-mail: unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp





FAX:023-628-4820

大学コンソーシアムやまがた事務局 行き

やまがた夜話に参加申込みをします。

必要事項を明記の上、FAX・郵送またはE-mailにてお申込ください。

申込締切日:それぞれの夜話前日までにお申込をお願いいたします。

参加日	参加希望日に☑、又は日付を○で囲んでください。 <input type="checkbox"/> 平成27年 5月13日(水) 講師: 山本 陽史 氏 <input type="checkbox"/> 平成27年 5月15日(金) 講師: 山本 陽史 氏 <input type="checkbox"/> 平成27年 5月21日(木) 講師: 山本 陽史 氏 <input type="checkbox"/> 平成27年 5月27日(水) 講師: 山本 陽史 氏
住所	〒
氏名	
連絡先	TEL
	E-mail
所属	

受講申込者が多数の場合は、お手数ですが参加申込書をコピーしてご利用ください。

この申込書にご記入いただいた情報は、今回の講座を受講するために必要な事務連絡等に使用すると共に、参加者名簿の作成にのみ使用させていただきます。

【お申込み・お問合せ先】

大学コンソーシアムやまがた ゆうキャンパス・ステーション

〒990-0039 山形市香澄町1-3-15 山形むらさきさわビル1階

TEL:023-628-4842 FAX:023-628-4820 E-mail:unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp